

(学校用)

様式 A-1

平成 年 月
日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: _____ 学校法人市川学園 日浦要 _____

2. 講師氏名: _____ Dr. J. NESTLER _____

3. 同行者氏名: _____ Erina Shimamura _____

4. 実施日時: 平成 26 年 10 月 14 日 (火) 13 :20 ~ 14 :40 _____

5. 参加生徒: 2 年生 20 人、 年生 人、 年生 人 (合計 20 人)
備考: (例:理数科の生徒) 理系選択者 _____

6. 講演題目: (英文) From plant biology to molecular genetics _____

(和文) 植物学から分子遺伝学へ _____

7. 講演概要:

出身国であるドイツの紹介から、科学者としての英語の必要性について。分子生物学の手法を紹介したのち、研究テーマである、イネ科植物の根毛の形態と遺伝子について。

講義終了後、果物を用いた DNA 抽出実験を行った。

8. 使用言語: _____ 英語 _____

9. 講演形式:

(1) 講演時間 70 分 質疑応答時間 10 分

(2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)

_____ プロジェクター使用による講演および実験 _____

(3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)

_____ なし _____

(4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)

_____ なし _____

10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金

11. その他特筆すべき事項: